

令和7年度  
事業計画書

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団



# 目次

1	経営方針	1
2	事業概要	3
3	事業集計表	9
4	公益事業一覧	10
	横浜美術館	10
	横浜みなとみらいホール	11
	横浜能楽堂	13
	横浜にぎわい座	14
	横浜赤レンガ倉庫1号館	15
	大佛次郎記念館	16
	横浜市民ギャラリー	17
	横浜市民ギャラリーあざみ野	18
	経営企画・ACYグループ／総務グループ	19
5	運営施設一覧	20

2030年へ向け

多様性に満ち、創造性あふれる横浜を目指して

## 中期経営計画 2022-2025

事業方針1 誰もが文化芸術に触れることができる機会を広げます

事業方針2 文化芸術のある空間で、多様な人たちが過ごせる場を拓きます

事業方針3 文化芸術を通して対話の機会を広げ、多分野の担い手との共創を促進します

事業方針4 横浜の地域性を世界に開き、さまざまな文化との交流を促します

事業方針5 横浜固有の空間やネットワークを活かし、創造活動を行う人たちの挑戦を後押しします

経営基盤 ～財団の総合力を発揮し、5つの事業方針を推進する～

1 文化芸術を支える人材育成 2 総合力を生む組織運営 3 持続可能な経営 4 文化芸術の価値の発信

# 1 経営方針

私たちは、アートの力により横浜の魅力を育み未来に向けて発展させることで、心豊かで活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを使命としています。変化する社会に対応し、2030年を見据えた中期経営計画 2022-2025 に基づいて活動しています。

令和4年(2022年)度から3年間、コロナ禍からの回復期において、誰もが文化芸術に触れられる機会の創出に注力してきました。その過程で、アーティスト、市民、地域の団体、企業など多様なステークホルダーとの協働による創造的な取り組みが広がりつつあります。

令和7年度は、現中期経営計画の集大成として、これまでの成果を確実に根付かせるとともに、次期中期経営計画への橋渡しとなる年度として新たな取組の萌芽を生む重要な年と位置付けています。横浜市が令和7年度に取り組む文化芸術創造都市の将来像を描く「横浜未来の文化ビジョン(仮称)」策定も視野に入れ、地域社会との有機的な関係性の深化、多様な人々の参加機会や場づくり、横浜固有の文化的特性を活かした事業の展開、国内外の文化芸術機関とのネットワークの強化を通じて、横浜独自の創造性を発揮してまいります。

同時に、持続可能な経営基盤の確立に向けて、多様な財源の開拓や効率的な組織運営に取り組むとともに、職員一人ひとりの経営感覚と専門性を高め、防災・危機管理体制の整備も進めます。財団の総合力を結集し、文化芸術が社会に果たす本質的な役割を高め、横浜の持続的な発展の原動力となるよう、文化芸術活動における新たな挑戦を続けてまいります。

## (1) 事業

### ア 専門性を活かした文化施設の創造と発信

**横浜美術館**は、令和7年2月の「おかえり、ヨコハマ」展開幕を機に全館オープンし、多様性の実現を柱として本格稼働を開始しました。企画展やコレクション展を通じてこれまでにない切り口を探求し、横浜独自の視座から多様な美術作品を紹介します。また、子ども、子育て世代を中心に誰もが安心して訪れることができるよう「じゆうエリア」の活用や教育普及事業を進めます。**横浜みなとみらいホール**では、「プロデューサー in レジデンス」第3代プロデューサーにヴァイオリニストの石田泰尚が就任し、新たな企画による地域の音楽ファンの掘り起こしや繋がりを深め、子どもたちの育成・交流にも注力します。またヨーロッパを拠点として活躍する指揮者・作曲家の阿部加奈子に委嘱する横浜発のオルガン協奏曲の世界初演など、これまで続けてきた実績に新たな視点を加えます。**横浜能楽堂**は休館の2年目となり、地域文化施設等と連携し、地域の歴史にちなんだ企画公演や子どもを対象にしたワークショップ等を市内各所で実施します。またOTABISHO 横浜能楽堂で引き続き、能・狂言の普及に務め、再開館に向けて市民の認知度を高めるとともに、新たなファン層の獲得を目指します。

**横浜赤レンガ倉庫1号館**は、振付家制度の2代目となる小尻健太が、多様なクリエイターとの創作と、そのプロセスを市民へ公開し、地域との関係性を深めます。「ヨコハマダンスコレクション2025」では先駆的な振付作品を紹介し、舞台芸術の独創性と発信性を追求するとともに、世界のダンスシーンを俯瞰し、アーティストや多様な拠点との協働を強化します。**横浜にぎわい座**では、横浜ゆかりの作品や、趣味など社会的背景を取り入れた新しい切り口の作品などの企画公演を実施し、大衆芸能の魅力を多世代に届けます。

## イ 多様な分野の担い手と創る都市の魅力

アーツコミッション・ヨコハマは、都心臨海部に加え郊外部での活動も積極的に展開し、市民が文化芸術の多様性に触れる機会を創出するとともに、新規事業立案に向けた調査活動にも取り組みます。また「横濱 JAZZ PROMENADE」は、横浜でジャズが初めて演奏されてから 100 年を迎え、横浜ならではの国際性を取り入れた特別企画を実施するなどさらなる賑わいを創出します。開館 20 周年を迎える**横浜市民ギャラリーあざみ野**では、地域住民との対話をスタートさせ、将来を見据えた新たな文化活動の基盤の構築に向けて取り組みます。

## (2) 経営基盤

### ア 人材育成

人材育成の長期方針を示した「人材マネジメントポリシー」の後期育成プラン（令和 5 年度～9 年度）に沿って施策を実施します。定期的な採用試験により若手職員採用に努め、知識、経験、ネットワークを継承できる体制構築を図ります。階層別研修、美術系及び舞台芸術系専門人材育成研修など事業を支える人材育成にも取り組みます。令和 6 年度に見直した人事評価制度について引き続き検証と改善を進め、職員育成と管理職のマネジメント力向上につなげます。また現行給与制度の課題解消に向け、職員のモチベーション向上につながる制度設計を検討します。

### イ 総合力を生む組織運営

働き方や防災への意識が高まる社会状況を踏まえ、法改正に伴い複雑化する労務管理に対応するため、人事・就労・給与システムを更新し、業務効率化を推進します。防災対策としては、全職員を対象に、災害時の迅速な安否確認と適切な施設運営を実現するツールの試行導入や、当財団の事業継続計画の策定を検討します。

各施設と事務局が一体となった取り組みを通じて、経営の継続性と安定性を追求し、財団の組織横断的な総合力を高める取り組みを推進します。

### ウ 持続可能な経営

持続可能な経営を目指し、令和 6 年度決算から 8 年度予算策定まで、計画的に財源管理に取り組みます。また、業務の合理化と効率化を図るため、各種システムの改善やマニュアルの整備を進めるとともに、職員一人ひとりの経営意識の向上に努めます。令和 7 年 4 月 1 日施行の改正「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」に対応し、法人運営および新公益法人会計基準への対応を進めます。

さらに、資金獲得の多様化を図り、助成金情報の収集や遺贈寄附の規定・マニュアルの整備を行い、寄附募集の発信強化を検討します。

### エ 文化芸術の価値の発信

財団の使命に基づき、またユーザーの利便性向上のため、文化芸術の価値と活動を統合的に伝えるホームページに整えます。また、広報研修の実施やメディアと連携した発信を通じて、各施設や財団の情報発信力を強化し、市民が文化芸術に触れる機会を広げることで、財団のプレゼンスを高めます。

## 2 事業概要

中期経営計画（2022-2025）の事業方針1～5に沿って、主な事業を紹介します。

### （事業方針1）誰もが文化芸術に触れることができる機会を広げます

#### 目指すこと

- ・ 子どもたちにとって、文化芸術が身近なものになる
- ・ 文化施設以外の場やオンラインでも、文化芸術に触れる機会を広げる
- ・ 創造的で豊かな高齢期を過ごせる機会を広げる
- ・ 文化芸術に誰もがアクセスできる環境を整える



横浜にぎわい座  
「春のこども寄席」の様子

一人ひとりの人生のさまざまな段階で、いつでも文化芸術に触れることができるよう、文化芸術があらゆる人に開かれていることを大切にします。

子どもたち、子育て世代、働く人、高齢者、文化施設に訪れることが困難な人や文化芸術活動にサポートが必要な人たちなど、誰もが文化芸術に触れる多様な回路を拓いていきます。

#### 主な事業

##### 横浜美術館 アウトリーチ、社会包摂プログラム

市内の幼稚園・保育園、小学校、養護学校等の児童・生徒を対象とした造形・鑑賞プログラム、医療センター等へのアウトリーチ、オンライン鑑賞会の実施など、様々な糸口で美術と市民をつなぎます。

##### 横浜みなとみらいホール みなとみらい遊音地

夏休みに、子どもたちを中心に音楽を気軽に楽しんでいただくオープンデーを開催します。室内楽やパイプオルガンの演奏、おやこオペラ教室等、音楽に気軽に触れられる機会を創出します。

##### 横浜能楽堂 バリアフリー能楽ワークショップ、バリアフリー能サポート研究会

障がいの有無にかかわらず能楽を楽しむ「バリアフリー能楽ワークショップ」の実施や、障がいのある人が自分らしく能楽を楽しめるサポートの在り方を、有識者と共に考える研究会を立ち上げます。

##### 横浜にぎわい座 こども寄席、各種ワークショップ

春・夏休み期間に、子どもにも分かりやすい演目で構成した公演を実施します。小学生から参加できる体験型ワークショップを実施し、様々なかたちで大衆芸能に親しむ機会をつくれます。

##### 横浜赤レンガ倉庫1号館 赤レンガ・アートプラネタリウム®

プラネタリウムマシン「MEGASTAR-II」と最新の映像技術により、他にはない特殊空間を創り出し、ダンス等のライブパフォーマンスも繰り広げ、多分野を融合させた表現を届けます。

##### 大佛次郎記念館 ビブリオバトル・シリーズ 2025

小学生以上を対象とした「みんなのビブリオバトル」のほか、中高生、小学生を対象としたビブリオバトルを実施します。本好きだった大佛次郎のスピリットを伝え大佛次郎の人となりを知ります。

## 横浜市民ギャラリー 横浜市こどもの美術展 2025

子どもの自由な発想と豊かな表現をはぐくみ、健やかな成長を応援することを目的に、1965年から開始した展覧会は、今回で60周年を迎えます。市内在住・在学の小学生以下の子どもを対象とした無審査の公募展を実施するとともに、同展内のイベントとして「こどものためのコレクション展」やワークショップを開催し、子どもたちの美術への関心を高めます。

## 横浜市民ギャラリーあざみ野 アート+認知症 やさしい美術鑑賞会

美術鑑賞を通じたコミュニケーションを促し、誰もが安心して美術に触れる機会をつくるため、高齢者施設へ出向いた鑑賞プログラムを実施します。また、認知症への理解を深め、高齢者にやさしい社会について共に考える講座を実施します。

## 全施設 横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム

市内小中学校の希望に応じて、音楽・美術・ダンス・伝統芸能・大衆芸能などの分野からアーティストを派遣し、体験型、鑑賞型の授業づくりを支援します。学校教育と連携することで、多くの子どもたちの文化芸術体験の機会を広げます。

## (事業方針2)文化芸術のある空間で、多様な人たちが過ごせる場を拓きます

### 目指すこと

- ・ 多様な人が気軽に訪れることができる機会や場づくりを進める
- ・ 世代間の交流が促される場づくりを行う
- ・ 文化施設を利用しやすくなる機能を整備する



OTABISHO 横浜能楽堂  
「JICA日本文化活動コーディネーター育成研修の受入」の様子

文化芸術の多様な感性を受け入れる力を活かし、文化芸術のある空間で、誰もが自分らしく過ごせることを大切にします。

また、文化芸術を通して、世代を超えた交流など、多様な人たちとの出会いやコミュニケーションが促される機会や場を拓きます。

### 主な事業

#### 横浜美術館 「じゅうエリア」を活用したプログラム

グランドギャラリー、プロジェクトスペースなど無料空間において、公開ワークショップ、親子鑑賞ツアー、トーク等のプログラムを提供し、子育て世代をはじめ多様な人々が共に心地よく過ごすことができる場をつくります。

#### 横浜みなとみらいホール ミュージック・イン・ザ・ダーク®

視覚に障がいのある演奏者と視覚に障がいのない演奏者によるアンサンブルが、照明を消した空間でコンサートを行います。今回は、邦楽を中心とした編成で特別な音楽体験を提供します。また本事業を題材に、他県の劇場と連携した研修を実施し、インクルーシブな取組を普及します。

### 横浜能楽堂 OTABISHO 横浜能楽堂での展示、講座の実施

能・狂言に触れることのできる展示のほか、初心者向けの講座を実施します。能・狂言の普及と、横浜能楽堂再開館後の来場者拡大へつなげます。

### 横浜にぎわい座 横浜にぎわい寄席

毎月1日から7日まで、落語を中心に、曲芸、奇術、漫才などの色物をはさんだ公演を連日開催し、誰もが大衆芸能を気軽に味わえる、憩いとにぎわいの場として機能させます。

### 大佛次郎記念館 大佛次郎×ねこ写真展 2026 /テーマ展示Ⅲ 大佛次郎と愛猫たち(仮)

「大佛次郎×ねこ写真展」は、猫を愛した大佛次郎にちなんだ事業で、猫の写真を募集して展示し、鑑賞者および SNS による人気投票を行っています。今回は、同時期に開催するテーマ展示でも大佛の猫コレクションを多数紹介し、全館で「猫」をテーマとした展示を行うことで、様々な方に訪れていただく機会をつくります。

### 横浜市民ギャラリー 横浜市民ギャラリーコレクション展 2026 鑑賞サポーター

作品と来場者をつなぐ鑑賞サポーターを、中学生以上の幅広い年齢層から募集します。コレクション作品について学び交流を広げ、展覧会中は来場者と作品について会話を楽しみ交流します。

## (事業方針3)文化芸術を通して対話の機会を広げ、多分野の担い手との共創を促進します

### 目指すこと

- ・ 文化芸術活動の企画や運営を、市民と共に行う機会を広げる
- ・ 多分野の、専門家や機関、団体等と、文化芸術の担い手との共創の機会を増やす
- ・ 文化芸術活動への参加が、地域への関わりを深める



横浜みなとみらいホール  
「こどもの日コンサート 中学生プロデューサー」活動の様子 ©藤本史昭

創る人、受け取る人といった関係性だけでなく、対話を通して「共に」活動する機会を広げます。

文化芸術活動への市民の主体的な参加機会や、多分野の担い手が対話する機会を増やし、文化芸術を介した共創を進めます。また文化芸術活動を通して、市民が地域との多様な関わり方をもてるような取組を進めます。

### 主な事業

#### 横浜みなとみらいホール こどもの日コンサート 中学生プロデューサー

「こどもの日コンサート」における「中学生プロデューサー」育成事業を、京セラみなとみらいリサーチセンターの協力のもと実施します。地域のプロフェッショナルを講師に迎え、企画や広報から当日の運営まで、子どもたちが主体的となり学ぶプログラムを、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と共創します。

#### 横浜赤レンガ倉庫1号館 振付家制度

横浜赤レンガ倉庫1号館振付家、2代目の小尻健太が、多様な分野のクリエイターや地域拠点と協働して、「創造活動」「公演・ワークショップ」「オープンスタジオ」等を柱に新作発表など舞台芸術



の新しい価値を発信していきます。

### 横浜市民ギャラリーあざみ野 地域共創プログラム

2025 年に開館 20 周年を迎え、地域住民と共に当館の未来をつくるプロジェクトを開始します。今年度は、学校や福祉施設などに出向き、文化施設の社会における役割について話し合います。

### 経営企画・ACYグループ ミナトノアート 2025 / 関内外 OPEN!17

ミナトノアートではギャラリー、ショップ、アート活動に関わる企業などが参加するアートプロモーションイベントを開催します。関内外 OPEN!では「関内外クリエイターズ」と協働して、市内の企業、市民、アーティストやクリエイターが横断的に出会い交流するプログラムを実施します。

## (事業方針4)横浜の地域性を世界に開き、さまざまな文化との交流を促します

### 目指すこと

- ・ 横浜の地域に根差した豊かな魅力を発掘する
- ・ さまざまな地域や時代の文化と出会い交流する機会を広げる
- ・ 横浜市の芸術フェスティバル等に参画し、人や場の記憶や、人とのつながりが残る企画を生み出す



横浜 JAZZ PROMENADE 2024  
©YJP(撮影:クルー小山)

横浜の地域にある歴史や風景と、市民の営みから生まれる「横浜らしさ」を大切に、文化芸術を通して市民と共にその価値を見出します。

そして、横浜のオリジナリティと国内外の多様な文化芸術とに触れ、文化交流が豊かな横浜として、市民の愛着や誇りの醸成と、多くの人々が来訪する都市の魅力づくりに貢献します。

### 主な事業

#### 横浜美術館 リニューアルオープン記念展 日韓現代美術展(仮称)

地理的にも文化的にも近い他者として、長い歴史を歩んできた日本と韓国。1965 年の日韓国交正常化から 60 年となる節目に合わせ、韓国国立現代美術館との共同企画により、1945 年以降今日に至る日韓現代美術の関係史を紐解きます。

#### 横浜みなとみらいホール 阿部加奈子オルガン協奏曲 新曲演奏会

パイプオルガンの歴史的土壌のある横浜から、オルガンとオーケストラのための協奏曲を指揮者・作曲家の阿部加奈子に委嘱し、阿部加奈子指揮、ホールオルガニスト近藤岳のパイプオルガン、神奈川フィルハーモニー管弦楽団による世界初演を行います。

#### 横浜能楽堂 「復活！横浜の沖縄芝居」(横浜市鶴見公会堂)

戦後 80 年にあたり、かつて鶴見で上演され、戦後の復興期に人々の心を癒したとされる沖縄芝居を上演します。鶴見区と連携し戦後の横浜の有様、そして現在まで受け継がれる鶴見の人々の琉球芸能への思いを区内外へと伝えます。

## 横浜にぎわい座 企画公演

横浜ゆかりの作品を集めた「名作落語の夕べ」を4回シリーズで実施します。また、「趣味がテーマの演芸会」では「ただのキャンプ好き」「ただの鉄道好き」「ただの銭湯好き」に加え、ベ이스ターズファンの落語家2人による「ただの野球好き」公演など、横浜にちなんだ独自の公演を行います。

## 大佛次郎記念館 テーマ展示Ⅱ <藤井健司×大佛次郎「帰郷 Homecoming」>—めぐる、めぐる旅の途中で

本展は、作家・大佛次郎の小説「帰郷」と、横浜とバンクーバーを拠点とする画家・藤井健司のコラボレーション企画です。「帰郷」のベースとなった大佛の日記や、大佛の小説からインスピレーションを得た藤井の作品群を通じて、作家と画家、それぞれの「人生＝旅」を浮かび上がらせてみます。

## 横浜市民ギャラリー 新・今日の作家展 2025「穿ちの表象(仮)」

同時代の表現を考察する展覧会として、国内外で活躍する3名の作家を取り上げます。今回は、情報過多の現代社会において、「穿ちの見方」の本来の意である“物事の本質を見極めようとする態度”から生まれた多様な作品を通して、新たな視点を提示します。

## 横浜市民ギャラリーあざみ野 あざみ野フォトアニュアル、コレクションの取り組み

日本における写真発祥の地の一つとされる横浜の特性を活かし、企画展と市所蔵コレクション展を毎年開催します。今回から、コレクション解説の英文を充実させ、新たに専用 SNS での発信を開始することで、市民や写真分野での認知をより高め、コレクションや横浜への関心を喚起します。

## 経営企画・ACYグループ 横濱 JAZZ PROMENADE 2025 / 2025 年度ACYアーティスト・フェローシップ助成

横浜にゆかりあるジャズのフェスティバルを、コンサートホールや公共空間、ジャズクラブにて展開します。また、ACYでは昨年度に引き続き、アーティスト個人の創作活動、地域拠点での滞在制作を同時に支援する助成事業を実施し、地域と芸術活動双方の可能性を拓きます。

## (事業方針5)横浜固有の空間やネットワークを活かし、創造活動を行う人たちの挑戦を後押しします

### 目指すこと

- ・ アーティストの、実験的、先進的なアイデアが刺激される場を広げる
- ・ アーティストの創作の場やプロセスを公開する
- ・ 国内外の劇場やミュージアム、創造拠点及びその関係者とのネットワークを広げる



横浜美術館  
佐藤雅彦+桐山孝司《計算の庭》  
「君の身体を変換してみよ展」展示風景 (ICC, 2008年)

横浜の個性的な場や風景、多様な分野のネットワークを活かして、ジャンルを超えたアーティストの交流や、アーティストと社会との接点を広げます。

彼らの実験的、先進的な創作活動を後押しし、国内外の創造拠点とのネットワークを広げることで、文化芸術の源泉となる、創造活動の基盤を支えます。

## 主な事業

### 横浜美術館 リニューアルオープン記念展 佐藤雅彦展 新しい×(作り方+分かり方)

『ピタゴラスイッチ』などの教育番組、『バザールでござーる(NEC)』をはじめとするCM、《計算の庭》に代表される身体表象をテーマにしたインタラクティブアートなどの作者である佐藤は、表現者、教育者として90年代以降のメディアの世界を牽引しています。初の回顧展となるこの展覧会では、佐藤の40年にわたる創作活動を概観し、独創的な思考と表現手法、感性を浮き彫りにします。

### 横浜みなとみらいホール プロデューサー in レジデンス 石田泰尚

第3代プロデューサーの石田泰尚が横浜みなとみらいホールと連携し、自らプロデュースする室内楽公演の実施や、市内中学校・高校の弦楽合奏部への訪問指導、ピアニスト石井琢磨とのデュオリサイタルなど独自の企画を展開し、横浜発の音楽の創造性を高めます。

### 横浜能楽堂 普及講座 能の身体 ダンスの身体

東洋と西洋、成立の過程や表現手法が大きく異なる「能」と「コンテンポラリーダンス」は、研ぎ澄まされた身体性を重視して作品世界を表現していくという共通点があります。「能とダンスの身体」をテーマに講座を開催し、講師となる能楽師、ダンサーが、演じる際の姿勢や歩き方など身体の使い方を比較し、類似点や相違点について話し合い、舞台芸術の新たな可能性を探ります。

### 横浜赤レンガ倉庫1号館 ヨコハマダンスコレクション 2025/第7回 HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム

#### 経営企画・ACYグループ 横浜国際舞台芸術ミーティング 2025 (YPAM 2025)

ヨコハマダンスコレクションではグローバルに活躍するアーティストとの共同制作や、海外のダンスフェスティバルとの連携による作品の上演などを行います。また、YPAM2025 と同時期に開催することで、国内外のアーティストや舞台芸術関係者の創造的な出会いや対話の場を生み出します。第7回 HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォームは韓国・釜山で開催。横浜赤レンガ倉庫1号館の振付家が参加し、文化交流を促進します。

### 横浜能楽堂、横浜市民ギャラリー 横浜・紅葉ヶ丘まいらん

桜木町駅から徒歩圏にある紅葉ヶ丘エリアの文化施設とともに、それぞれの特性を活かした連携事業や合同の広報を行い、地域と連携したエリア一体の回遊性とにぎわいづくりに貢献します。横浜能楽堂は休館中のため、みなとみらいの拠点「OTABISHO 横浜能楽堂」から参加します。

### 横浜市民ギャラリーあざみ野 あざみ野コンテンポラリーvol.16 庄司朝美 ジョージア研修成果展「トビリシより愛を込めて」

画家、庄司朝美の公立ギャラリー初の個展を開催します。2022年に、ロシアによる侵攻開始直後のウクライナ隣国のジョージア滞在で、国家、人種、民族、アイデンティティ、人々の日常生活を真摯に見つめた庄司の作品を通して、そこに積層された時間を鑑賞者と共有します。

### 3 事業集計表

#### (1)公益目的事業

##### ア 公演・展示・講座等 実施予定数

1,251 回

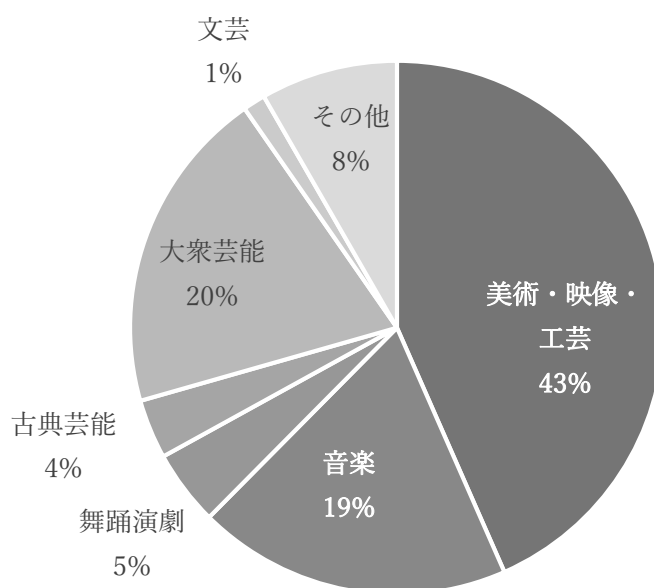
##### イ 入場者・参加者数 見込み

約 1,150,000 人

##### ウ ジャンル別 公演・展示・講座等 実施予定数

(回)

美術 映像 工芸	音楽	舞踊 演劇	古典 芸能	大衆 芸能	文芸	その他	総計
543	238	57	45	247	17	104	1,251



- ※ 共催や実行委員会事務局等により当財団が参画する公益目的事業（以下は計画時の集計に不算入）
- ・ 横濱 JAZZ PROMENADE 2025
  - ・ 横浜国際舞台芸術ミーティング 2025 (YPAM 2025)
  - ・ 横浜赤レンガ倉庫イベント広場での事業（「アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫」を除く）、ほか

#### (2)収益事業

上に集計した公益目的事業の他、各施設におけるショップ運営、チケット受託販売、駐車場運営等の収益事業を行います。

## 4 公益事業一覧

### ■横浜美術館

#### ①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	R7.2月-6月	横浜美術館リニューアルオープン記念展 「おかえり、ヨコハマ」	企画展示室
2	6月-11月	横浜美術館リニューアルオープン記念展 佐藤雅彦展 新しい×（作り方＋分かり方）	企画展示室
3	12月-3月	横浜美術館リニューアルオープン記念展 日韓現代美術展（仮称）	企画展示室

#### ②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
4	通年	子どものアトリエプログラム	子どものアトリエ
5	通年	市民のアトリエプログラム	市民のアトリエ
6	通年	鑑賞プログラム	企画展およびコレクション展展示室、他
7	7月-8月 9月-2月	子どもの文化体験推進事業 放課後キッズクラブ 横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校
8	9月-12月	造形プログラム アウトリーチ	高齢者施設、重症心身障害児施設、他
9	11月	教育普及グループ 開館記念日プログラム（11/3）	アトリエ、他

#### ③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
10	通年	コレクション展 ・2025年度コレクション展（コレクション展示室） ・2025年度コレクション展「新進作家紹介展（仮称）」 （コレクション展示室） ・2025年度コレクション展（じゅうエリア展示）	コレクション展示室、じゅうエリア
11	通年	コレクションの収集・形成	収蔵庫
12	通年	コレクションの保存 （作品修復・作品燻蒸・補修）	収蔵庫
13	通年	コレクションの活用 ・特別利用（収蔵品図版貸出、熟覧対応）	-
14	通年	コレクションの管理 （収蔵品のレジストレーション、目録発行、貸出、 美術資料の画像公開推進、多言語による美術作品情報提供推進）	事務室
15	通年	美術図書室（図書資料等の収集・調査・研究・公開・レファレンス）	美術図書室

#### ④芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
16	通年	年報発行	-

⑤芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

No.	実施時期	事業名	会場
17	通年	コレクションの調査・研究	－
18	通年	研究紀要発行	－
19	3月	教育普及検討会議	円形フォーラム

⑥芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

No.	実施時期	事業名	会場
20	通年	海外発信、海外ネットワーク構築	－
21	通年	横浜トリエンナーレ第9回展へ向けた取組み	－

## ■横浜みなとみらいホール

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	5月	こどもの日コンサート2025	大ホール
2	6月-11月	プロデューサーinレジデンス 石田泰尚 室内楽プロジェクト「サロン de スtringス」	大ホール
3	5月	みなとみらいクインテット	大和高田さざんかホール
4	5月-3月	2025年度 第21期 ホールオルガニスト・インターンシップ・プログラム	大ホール
5	6月	オルガン・リサイタル・シリーズ 48 鈴木雅明オルガン・リサイタル	大ホール
6	6月	ボーカルアンサンブル ヴォクターヴ ～夢の国のヴォイス・オーケストラ～	大ホール
7	7月	山根一仁 J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ 全曲演奏会	小ホール
8	8月	横浜みなとみらいホール OPEN DAYS 「みなとみらい遊音地」 ・ およこオペラ教室2025 ・ だれでもピアノ <sup>®</sup> 体験 ・ オルガンワークショップ「はじめてのパイプオルガン」「ルーシーを奏でる幸せな10分」 ・ ハマのJACKのおんがくベビーランド ・ ハマのJACKのおんがくファミリーランド ・ オルガン&ホール探検！	大ホール、小ホール、レセプションルーム、他
9	9月	横浜みなとみらいホールコンポーザー（2025-2027）梅本佑利 新作委嘱公演	小ホール
10	9月	チョン・ミョンフン指揮 ミラノ・スカラ座フィルハーモニー管弦楽団 ピアノ：藤田真央	大ホール
11	11月	ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2025 クリスティアン・ティーレマン指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団	大ホール
12	11月	第43回横浜市招待国際ピアノ演奏会	大ホール
13	11月	新作オルガン協奏曲特別演奏会 阿部加奈子（作曲・指揮）、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、近藤岳（オルガン）	大ホール

14	11月-1月	全日本学生音楽コンクール／クラシック・ヨコハマ「生きる」	小ホール
15	12月	クリスマス・パイプオルガン・コンサート 2025 フロンソワ・クロート（オルガン）、オックスフォード・マートン・カレッジ合唱団	大ホール
16	12月	石田組 年末感謝祭 2025	大ホール
17	12月-1月	インクルージョン事業	6階事務室
18	1月	横浜みなとみらいホール 2026 オープニングコンサート ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ウィンナ・ワルツ・ニューイヤー・コンサート	大ホール
19	1月	N響オーチャード定期 2025/2026 東横シリーズ 渋谷⇄横浜〈魅惑の映画音楽〉	大ホール
20	2月	邦楽版 ミュージック・イン・ザ・ダーク® 間に響く音 ＜関連事業＞他施設連携	小ホール、他
21	2月-3月	国際音楽祭 NIPPON 2026 [芸術監督：諏訪内晶子]	大ホール
22	3月	プロデューサーinレジデンス 石田泰尚&石井琢磨リサイタル	大ホール
23	3月	Just Composed 2026 in Yokohama ― 現代作曲家シリーズ ―	小ホール
24	通年	プロデューサーinレジデンス 石田泰尚 弦楽合奏部応援プロジェクト	市内中学校・高等学校
25	通年	オルガン・1ドルコンサート	大ホール
26	通年	オルガン・1アワーコンサート	大ホール
27	通年	若手演奏家育成/各種コンクール支援	小ホール
28	通年	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会	大ホール
29	通年	日本フィルハーモニー交響楽団 横浜定期演奏会	大ホール
30	通年	読売日本交響楽団 定期演奏会	大ホール
31	通年	新日本フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会	大ホール
32	通年	(貸館鑑賞公演支援) みなとみらいアフタヌーンコンサート	大ホール
33	通年	(貸館鑑賞公演支援) 華麗なるコンチェルトシリーズ/ウィーン少年合唱団、他	大ホール
34	通年	(貸館鑑賞公演支援(小ホール)) 横浜バロック室内合奏団定期演奏会/ヴィルトゥオーゾ横浜/山手プロムナードコンサート、他	小ホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
35	4月	国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブ in 横浜」	大ホール
36	4月-5月 12月-3月	「こどもの日コンサート」関連 中学生プロデューサー	大ホール、レセプションルーム、他
37	6月-8月	第15回ハマのJACK コンツェルトソリストオーディション 金の卵プロジェクト	小ホール
38	7月-2月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校

39	9月-11月	心の教育ふれあいコンサート	大ホール
40	11月	全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜	大ホール
41	11月-3月	10代のためのパイプオルガン・レッスン	大ホール
42	2月	第45回ヨコハマ・コーラルフェスト	小ホール
43	通年	みなとみらい Super Big Band	リハーサル室

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
44	通年	アーカイブ事業	-

## ■横浜能楽堂

大規模改修工事のため、令和6年1月から令和8年6月（予定）まで休館。休館中は市内各所のほか、「OTABISHO 横浜能楽堂」を拠点に活動を展開する。

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-12月	横浜能楽堂 能舞台創建150年事業	未定
2	6月	普及公演「横浜狂言堂」	港南公会堂
3	7月-11月	ビジネスパーソンのための能・狂言講座	BUKATSUDO (予定)
4	8月	普及公演「こども狂言堂」	戸塚区民文化センター
5	8月	講座「先生のための狂言講座」	戸塚区民文化センター
6	11月	18区つながる能楽プロジェクト バリアフリー能楽ワークショップ	未定
7	12月	企画公演「復活！横浜の沖縄芝居」	鶴見公会堂
8	2月	普及公演「横浜狂言堂」	神奈川区民文化センター
9	3月	普及公演 ランドマーク狂言公演	ランドマークホール
10	通年	横浜・紅葉ヶ丘5館連携事業	OTABISHO 横浜能楽堂
11	通年	OTABISHO 横浜能楽堂 展示	OTABISHO 横浜能楽堂
12	通年	OTABISHO 横浜能楽堂 体験講座 気軽にどうぞ「はじめまして」の能・狂言	OTABISHO 横浜能楽堂
13	10月	企画公演「遊行寺の聖 弔いの心」	ランドマークホール
14	未定	企画公演「横浜と天神さま」	港南区民文化センター（予定）
15	1月	普及講座「能の身体 ダンスの身体」	横浜赤レンガ倉庫 1号館3Fホール
16	未定	18区つながる能楽プロジェクト	場所未定



②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
17	4月-12月	バリアフリー能サポート研究会	BUKATSUDO
18	8月	夏休みこども能楽研究所	OTABISHO 横浜能楽堂
19	8月	こども狂言ワークショップ～入門編	戸塚区民文化センター
20	未定	こども狂言ワークショップ～卒業編	戸塚区民文化センター
21	未定	横浜こども狂言会	久良岐能舞台
22	9月-3月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校
23	未定	大学連携	OTABISHO 横浜能楽堂

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
24	通年	アーカイブ事業	-

④芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

No.	実施時期	事業名	会場
25	通年	調査・研究・国際交流事業	-

## ■横浜にぎわい座

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	横浜にぎわい寄席	芸能ホール
2	通年	企画公演（芸能ホール）	芸能ホール
3	通年	企画公演（のげシャール）	のげシャール
4	通年	登竜門シリーズ in のげシャール	のげシャール
5	通年	企画展示・館内装飾	全館

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
6	通年	講座・ワークショップ （寄席文字体験講座、小学生向けマジック講座、鉄道ものまねワークショップ、曲芸ワークショップ）	のげシャール
7	通年	鑑賞者・次世代育成 （寄席体験プログラム、横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム、他）	芸能ホール、 市内小中学校、他
8	通年	地域、他施設との連携事業	館内、他

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
9	通年	電子根多帳（公演事業アーカイブ）	－

## ■横浜赤レンガ倉庫 1 号館

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-5月	春期展覧会	3F ホール
2	7月-8月	夏期共催展	2F スペース
3	7月-8月	赤レンガ・アートプラネタリウム®	3F ホール
4	9月	演劇・ダンス共催公演 平山素子×工藤聡	3F ホール
5	11月-12月	ヨコハマダンスコレクション 2025	3F ホール
6	12月-2月	アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫	外広場 B
7	12月-1月	冬期共催展	2F スペース
8	2月	great journey 9th	3F ホール
9	2月	第25回福知山市佐藤太清賞公募美術展	2F スペース

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
10	6月	神奈川県芸術舞踊協会公演	3F ホール
11	7月	横浜ローザ	3F ホール
12	9月	Zu々 演劇公演	3F ホール
13	10月	横濱 JAZZ PROMENADE 2025	3F ホール
14	2月-3月	卒業制作展 2025-26	2F スペース
15	通年	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校
16	通年	稽古場サポートプログラム	3F ホール、 2F スペース
17	通年	横浜赤レンガ倉庫 1 号館振付家制度 小尻健太	2F スペース、 3F ホール
18	通年	フラワーガーデン ヨコハマフューリングスフェスト RED BRICK BEACH 横浜オクトーバーフェスト クリスマスマーケット	横浜赤レンガ倉庫 イベント広場

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
19	通年	アーカイブ事業	－

④芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

No.	実施時期	事業名	会場
20	6月-7月	横浜フランス月間	2Fスペース
21	9月	第7回 HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム	韓国 釜山

## ■大佛次郎記念館

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-8月	テーマ展示Ⅰ 野尻抱影生誕140年記念展(仮)	ギャラリー
2	9月-12月	テーマ展示Ⅱ <藤井健司×大佛次郎「帰郷 Homecoming」> -めぐる、めぐる旅の途中で	ギャラリー
3	1月-4月	テーマ展示Ⅲ 大佛次郎と愛猫たち(仮)	ギャラリー
4	6月	大佛次郎賞受賞記念講演会	講堂

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
5	5月-11月	大佛次郎研究会公開発表会	神奈川近代文学館ホール、他
6	7月-10月	近隣施設との連携 ・横浜山手西洋館ハロウィンウォーク2025 ・ミュージアム・ミッション2025	館全体
7	9月-12月	ビブリオバトル・シリーズ2025 ・みんなのビブリオバトル、中高生ビブリオバトル、ミニ・ビブリオバトル、デモ・ビブリオバトル	サロン、市内小学校
8	1月-4月	大佛次郎×ねこ写真展2026	ロビー
9	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
10	3月-4月 11月-12月	和室公開2025	和室

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
11	通年	収藏品展・愛藏品コーナー展示	全館
12	6月-7月	横浜フランス月間関連事業	展示室
13	通年	作品資料の収集・活用、貸出・複写、保存・修復	-

## ■横浜市民ギャラリー

### ①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	9月-10月	新・今日の作家展 2025「穿ちの表象（仮）」	展示室 B1、1

### ②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
2	7月	横浜市こどもの美術展 2025	展示室 B1~3
3	通年	ハマキッズ・アートクラブ	アトリエ
4	通年	大人のためのアトリエ講座	アトリエ
5	10月-2月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校
6	11月	U35 若手芸術家支援事業	展示室
7	通年	大学生・大学院生のインターンの受入れ	事務室、アトリエ、他
8	通年	幅広い世代が協働するボランティア活動	展示室、アトリエ、他

### ③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
9	通年	地域連携事業 ・アートなお散歩支援事業 ・5館連携事業「横浜・紅葉ヶ丘まいらん」 ・黄金町、若葉町との緩やかな連携	未定
10	通年	いりぐちギャラリー	1F エントランス

### ④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
11	2月-3月	横浜市民ギャラリーコレクション展 2026	展示室 B1、1
12	通年	コレクション管理（環境維持、データベース管理、調査研究、修復等）	収蔵庫、他
13	通年	出品・収蔵作家／関係者インタビュー	-
14	通年	事業アーカイブ構築	-

### ⑤芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
15	通年	「アートヨコハマ」「横浜画廊散歩」「ヨコハマ・ギャラリー・マップ」発行	-

## ■横浜市民ギャラリーあざみ野

### ①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	7月-8月	あざみ野こどもぎやらりい 2025	展示室 1
2	10月-11月	あざみ野コンテンポラリーvol.16 庄司朝美 ジョージア研修成果展「トビリシより愛を込めて」	展示室 1
3	1月-2月	あざみ野フォト・アニュアル 2026 写真展／横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展	展示室 1、2
4	5月-2月	Showcase Gallery	エントランスロビー
5	通年	Fellow Art Gallery	2F ラウンジ
6	通年	ロビー活用プログラム	エントランスロビー

### ②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
7	通年	教育普及（子ども） 学校のためのプログラム、親子のフリーゾーン、親子で造形ピクニック	アトリエ
8	通年	教育普及（大人） ラーニングプログラム、根拠地に関する講座（仮）、他	アトリエ
9	8月	教師のためのワークショップ「アニメーションで教えるために」	アトリエ
10	未定	学校アウトリーチ	市内学校
11	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校
12	未定	あざみ野フェローマルシェ	エントランスロビー
13	6月-3月	アート+認知症 やさしい美術鑑賞会	市内福祉施設
14	通年	地域共創プログラム 表現と生活をめぐるフォーラム、他	複数会場
15	通年	アートプラザのお弁当やさん	屋外アートプラザ
16	7月、12月	青葉区共催事業 あおば美術公募展、青葉区民芸術祭作品展	展示室
17	未定	地域アウトリーチ Fellow Art Gallery, Extension／フェローアートと農と食を巡る旅	青葉区民文化センター、他
18	10月	アートフォーラムあざみ野 20th アニバーサリー	全館

### ③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
19	通年	カメラ写真コレクションの保存、研究、データベース管理と公開	-
20	通年	アーカイブ&アーティストインタビュー活用	-

### ④芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
21	4月、8月、12月	情報誌「アートあざみ野」発行 年3回	-

## ■経営企画・ACY グループ／総務グループ

### ①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	秋頃	Live！横浜	市内各所

### ②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
2	10月	横濱 JAZZ PROMENADE 2025	市内複数会場
3	10月	横濱 JAZZ PROMENADE ジャズプロ・サテライト	市内文化施設
4	通年	横浜市芸術文化教育プラットフォーム プラットフォーム事務局参画、学校プログラム	市内小中学校
5	通年	市内ジャズフェスティバル、市民ジャズ愛好家団体への運営協力	市内各所
6	通年	アーツコミッション・ヨコハマ 相談窓口等	オンライン、他
7	未定	関内外 OPEN!17	未定
8	11月	ミナトノアート 2025	市内各所
9	未定	ACYフォーラム	未定
10	未定	ACYスクール（令和の横浜使節団）	横浜市外
11	未定	専門施設地域展開事業	未定

### ③芸術文化振興のための助成（定款第4条第1項第3号）

No.	実施時期	事業名	会場
12	通年	2025年度ACYアーティスト・フェローシップ助成	市内各所

### ④芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
13	通年	ドックヤードガーデン活用事業（BUKATSUDO）	－

### ⑤芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
14	通年	web アートイベントカレンダー「ヨコハマ・アートナビ」運用 子育て応援サイト・アプリ『パマトコ』連携	－
15	通年	ACYホームページによる情報発信、横浜市クリエイターデータベース	－

### ⑥芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

No.	実施時期	事業名	会場
16	12月	横浜国際舞台芸術ミーティング 2025（YPAM2025）	KAAT 神奈川芸術劇場、他

## 5 運営施設一覧

### (1) 運営施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜美術館	西区みなとみらい 3-4-1	展示室(9室、2,884.9㎡)、市民のアトリエ(515㎡)、 子どものアトリエ(506.8㎡)、プロジェクトスペース (122.7㎡)、美術図書室(234.4㎡)、レクチャーホ ール(240席)、ミュージアムショップ、カフェ
2	横浜みなとみらいホール	西区みなとみらい 2-3-6	大ホール(2,020席)、小ホール(440席) リハーサル室(182㎡)、レセプションルーム(168㎡) 音楽練習室(6室)
3	横浜能楽堂	西区紅葉ヶ丘 27-2	大規模改修工事による休館 [令和6年1月～令和8年6月頃] ※仮拠点: OTABISHO 横浜能楽堂(西区みなと みらい2-2-1ランドマークプラザ5階)
4	横浜にぎわい座	中区野毛町3-110-1	芸能ホール(391席)、小ホール(最大141席) 練習室、制作室、情報コーナー(2階)
5	横浜赤レンガ倉庫1号館	中区新港1-1-1	ホール(最大444席)、多目的スペース(3室)等
6	大佛次郎記念館	中区山手町113	展示室(35㎡)、ギャラリー(64㎡)、記念室 閲覧室、サロン、会議室、和室
7	横浜市民ギャラリー	西区宮崎町26-1	展示室(1,146㎡)、アトリエ(148.6㎡)
8	横浜市民ギャラリーあざみ野	青葉区あざみ野南 1-17-3	展示室(610㎡)、アトリエ(142㎡)

### (2) 指定管理者の共同事業体の一員として管理運営に参加している施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場	磯子区杉田1-1-1 らびすた新杉田4F	ホール(310席)、ギャラリー(110㎡) リハーサル室 会議室(3室)、練習室(3室)等
2	横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク	緑区長津田2-1-3	ホール(334席)、ギャラリー(123㎡) リハーサル室、練習室(3室)、会議室等
3	横浜市吉野町市民プラザ	南区吉野町5-26	多目的ホール(200席)、スタジオ(3室) ギャラリー(140㎡)、会議室等
4	横浜市岩間市民プラザ	保土ヶ谷区岩間町 1-7-15	ホール(185席)、スタジオ(4室)、ギャラリー(85㎡) リハーサル室、レクチャールーム等
5	横浜市市民文化会館 関内ホール	中区住吉町4-42-1	大ホール(1,038席)、小ホール(264席) リハーサル室(4室)等

